

位置図 S=1:10000

行 橋 市			
行橋市公共下水道事業			
工 事 年 度	平成29年度 号		
工 事 箇 所	行事二丁目地内		
工 事 名 称	行事地区面整備汚水管渠築造工事(7工区)		
路 線 番 号			
図 面 名 称	位 置 図		
図 面 番 号	全11葉中1 号	縮尺	S=1:10000



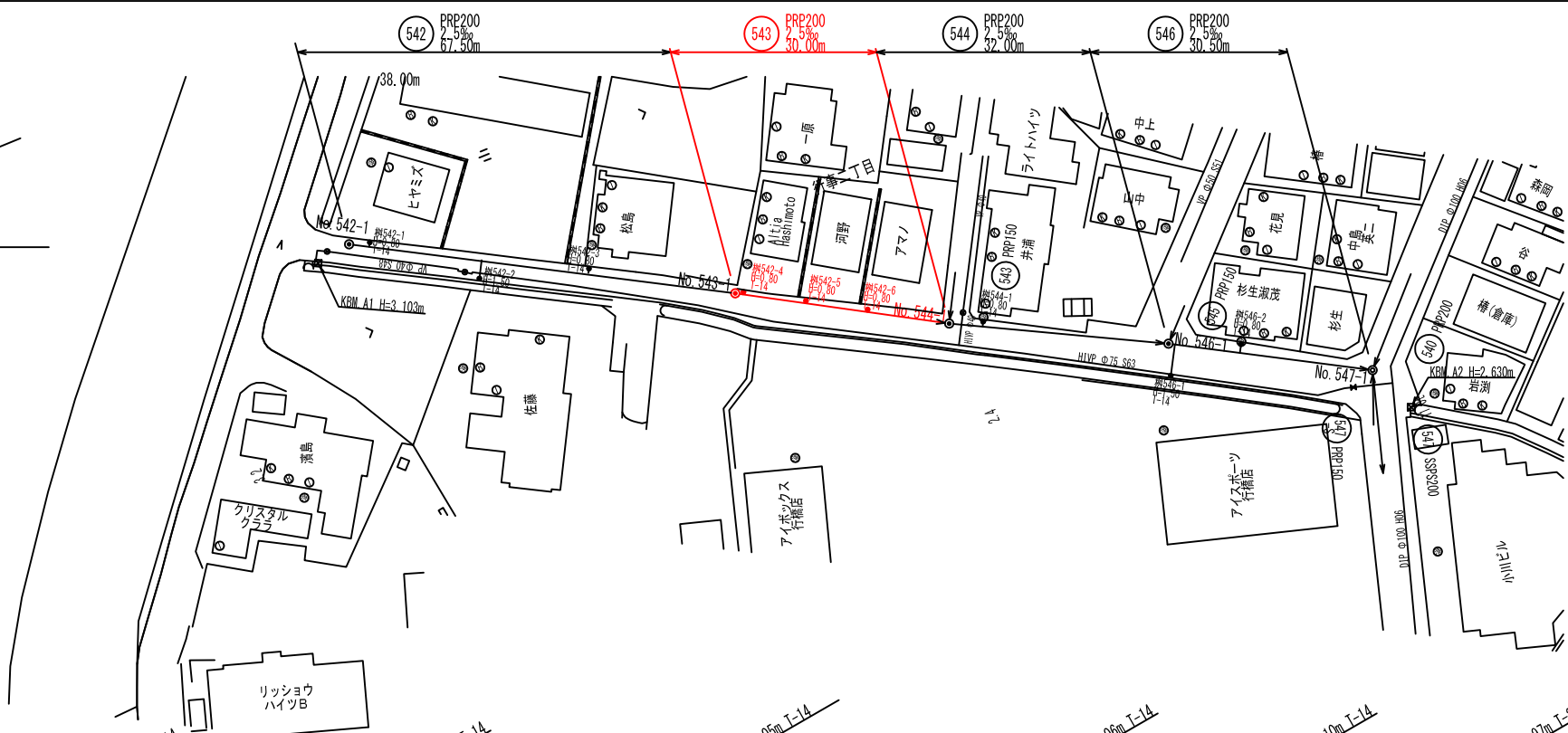
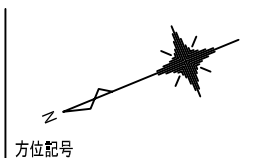
全体平面図 S=1:500

行 橋 市		
行橋市公共下水道事業		
工 事 年 度	平成29年度	号
工 事 箇 所	行橋市行事二丁目地内	
工 事 名 称	行事地区面整備汚水管渠築造工事(7工区)	
路 線 番 号		
図 面 名 称	全 体 平 面 図	
図 面 番 号	全11葉中 2号	縮尺 S=1:500

凡 例	
	組立2号マンホール
	組立1号マンホール
	組立0号マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	汚水樹



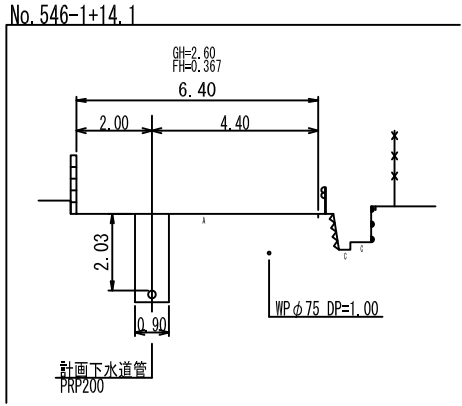
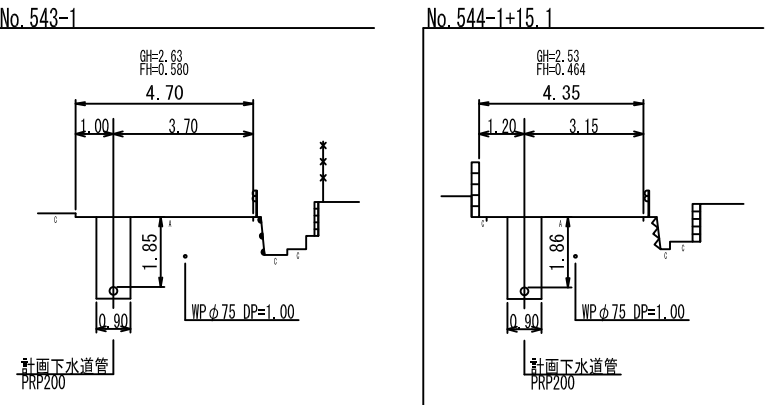
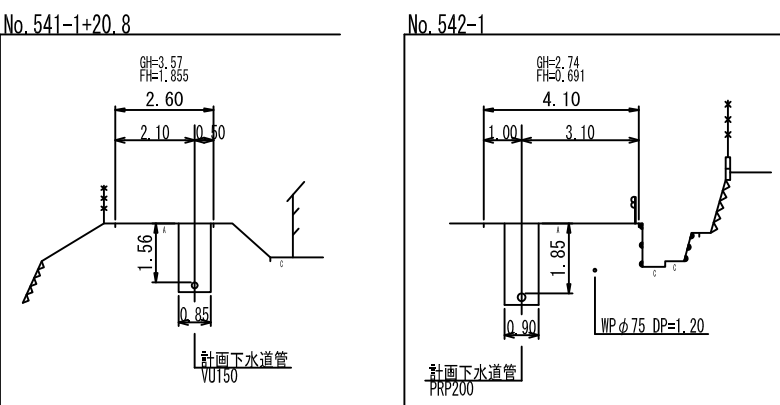
平面図 S=1:500



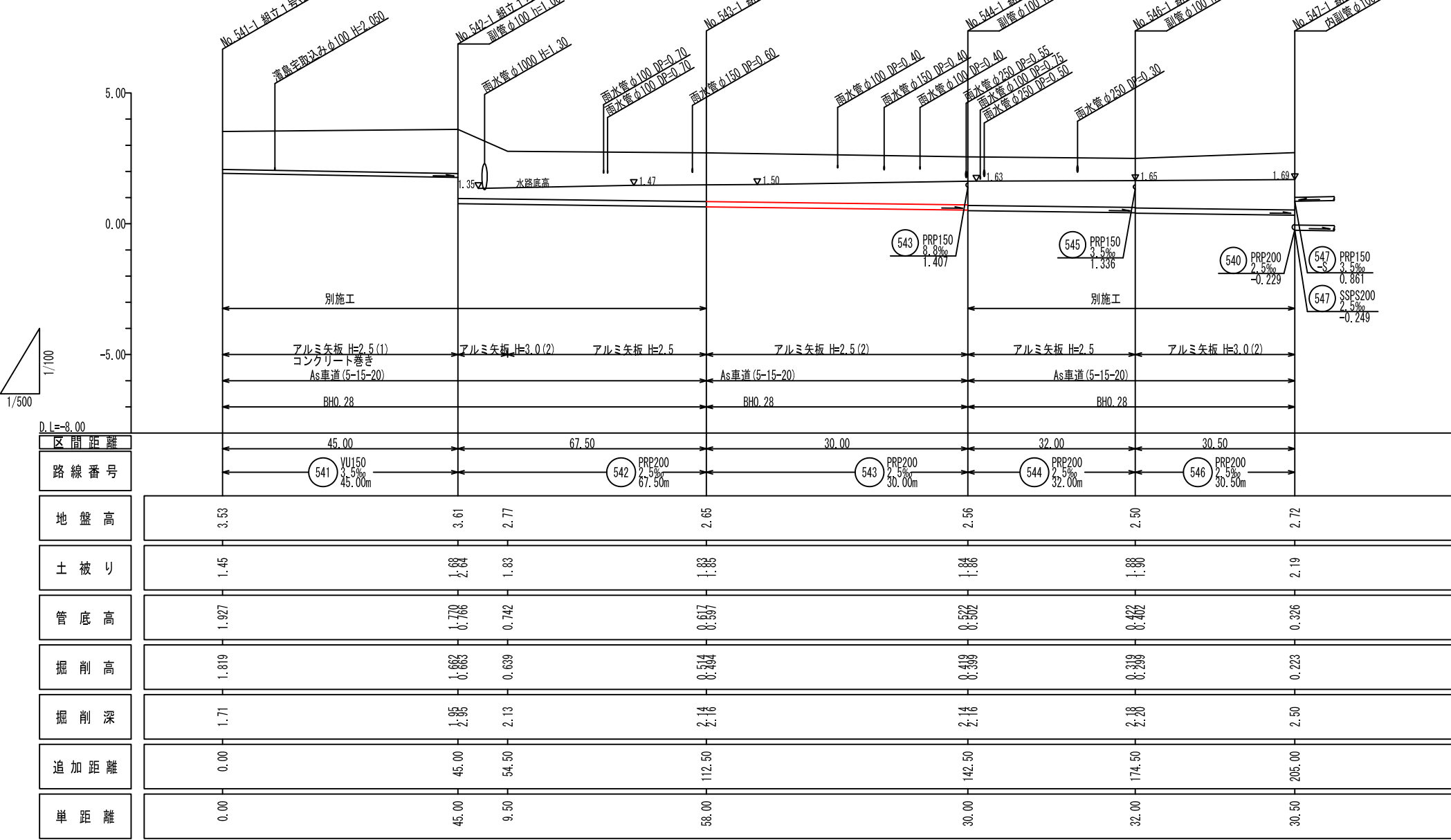
凡 例	
	組立2号マンホール
	組立1号マンホール
	組立0号マンホール
	小型マンホール(塩ビ製)
	汚水樹

行 橋 市			
行橋市公共下水道事業			
工 事 年 度	平成29年度 号		
工 事 箇 所	行事二丁目 地内		
工 事 名 称	行事地区面整備污水管渠築造工事(7工区)		
路 線 番 号	541 542 544 546		
図 面 名 称	平面図・縦断面・横断面 (1)		
図 面 番 号	全11葉中 3号	縮尺	図 示

横断面 S=1:100

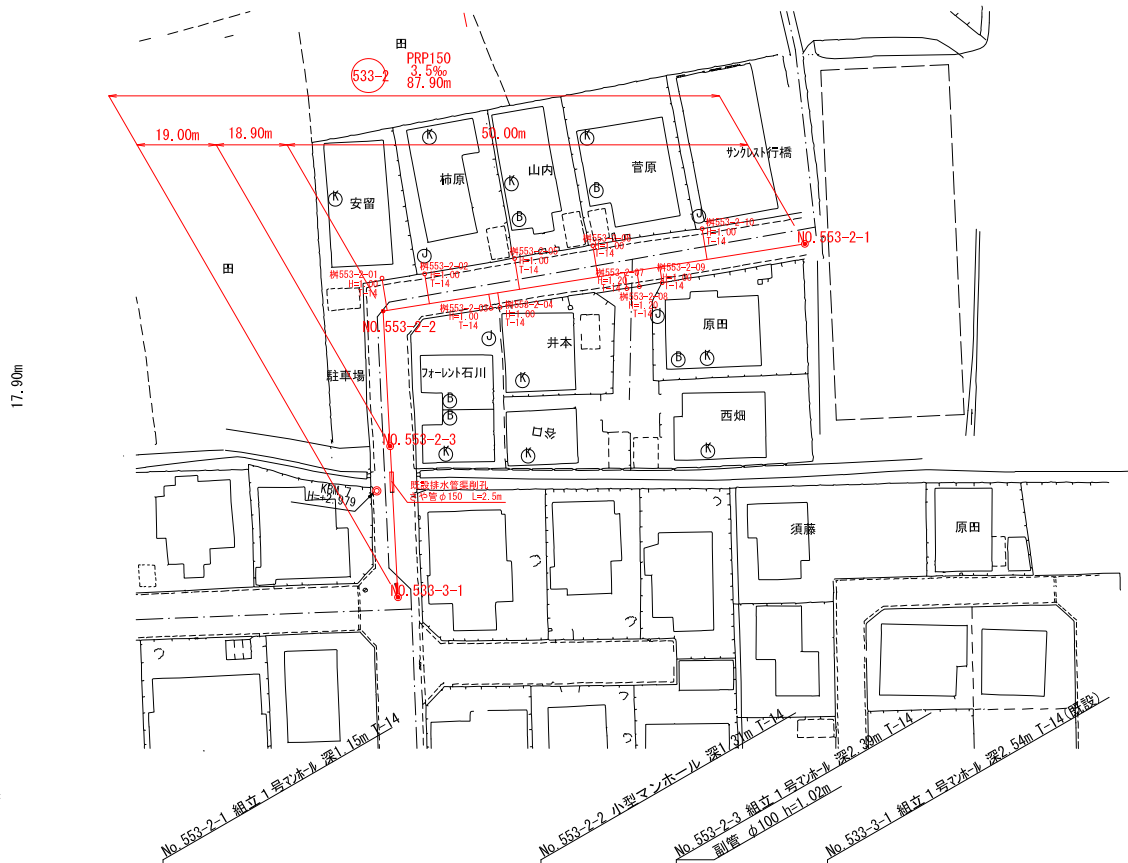
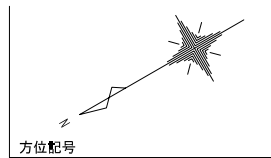


縦断面 縦断 S=1:100
横断 S=1:500



D.I=8.00	
区 間 距 離	
路 線 番 号	
地 盤 高	
土 被 り	
管 底 高	
掘 削 高	
掘 削 深	
追 加 距 離	
単 距 離	

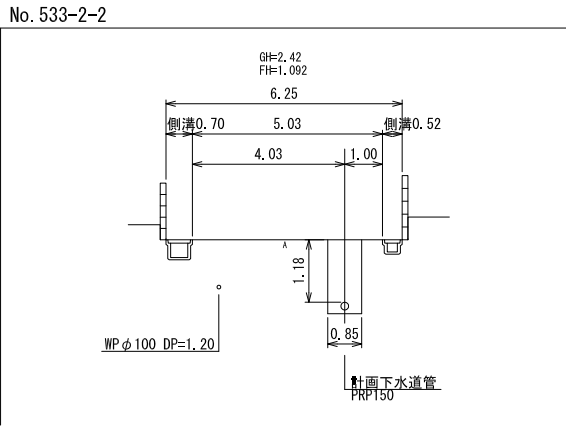
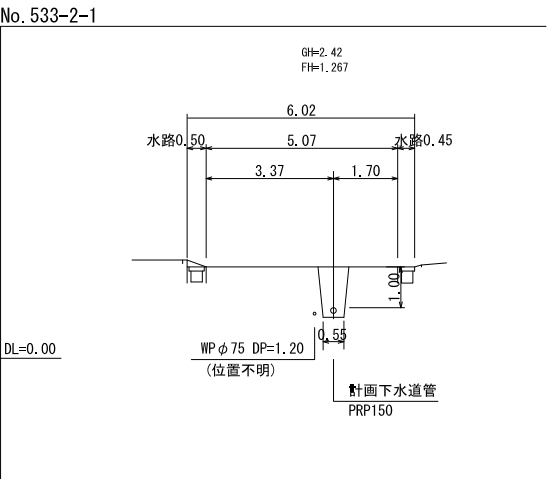
平面図 S=1:500



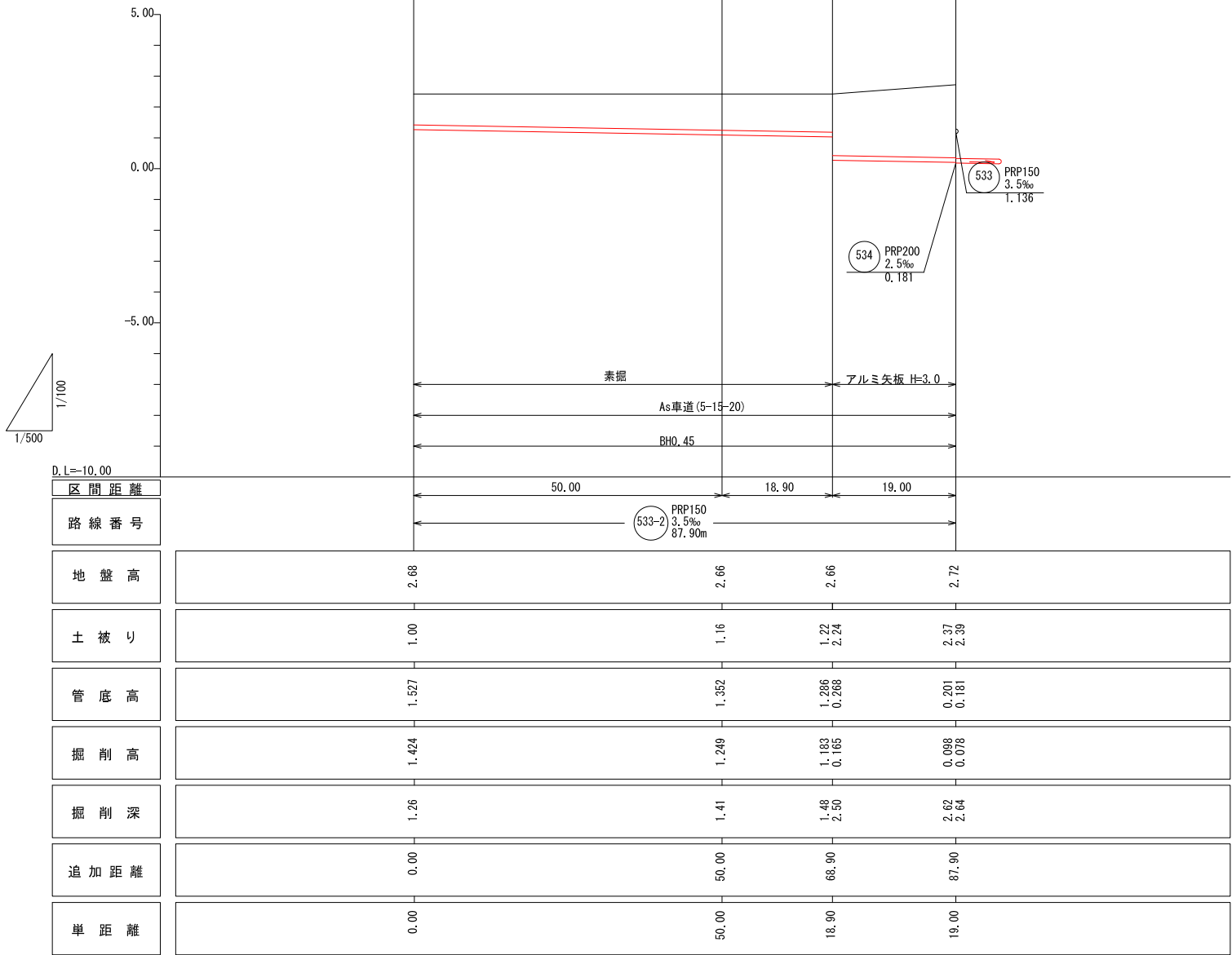
凡 例	
—○—	組立 2 号マンホール
—●—	組立 1 号マンホール
—○—	組立 0 号マンホール
—●—	小型マンホール (塩ビ製)
—●—	汚水樹

行 橋 市	
行橋市公共下水道事業	
工 事 年 度	平成29年度 号
工 事 箇 所	行橋市行事二丁目地内
工 事 名 称	行事地区面整備汚水管渠築造工事 (7工区)
路 線 番 号	533-2
図 面 名 称	平面図・縦断面図・横断面図 (1)
図 面 番 号	全11葉中 4号 縮尺 図 示

横 断 図 S=1:100

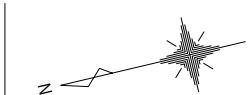


縦 断 図 縦 S=1:100 横 S=1:500

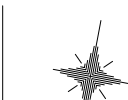


平面図

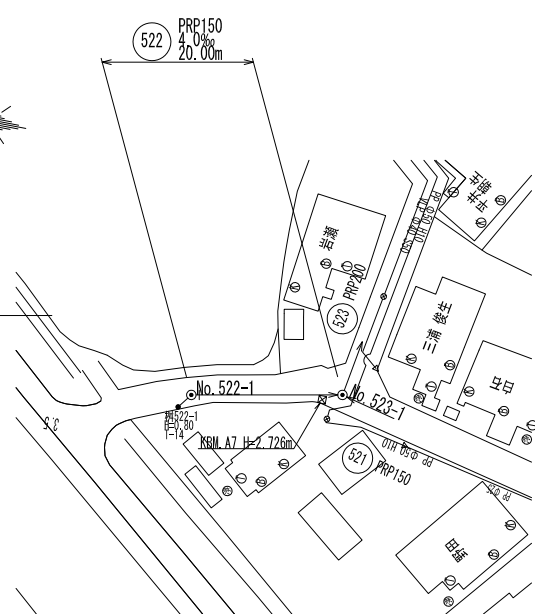
S=1:500



方位記号



方位記号



行橋市

行橋市公共下水道事業

工事年度	平成29年度	号
工事箇所	行橋市行事二丁目地内	
工事名称	行事地区面整備汚水管渠築造工事(7工区)	
路線番号	521 522 523 525	
図面名称	平面図・縦断面・横断面(2)	
図面番号	全11葉中 5号	縮尺 図示

凡例

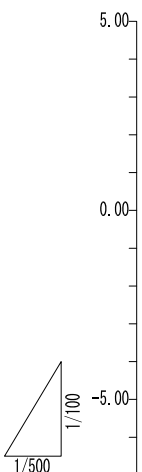
—○—	組立2号マンホール
—●—	組立1号マンホール
—○—	組立0号マンホール
—○—	小型マンホール(塩ビ製)
—●—	汚水樹

横断面図

S=1:100

縦断面図

縦断 S=1:100
横断 S=1:500



D.L.=8.00

区間距離

路線番号

地盤高

土被り

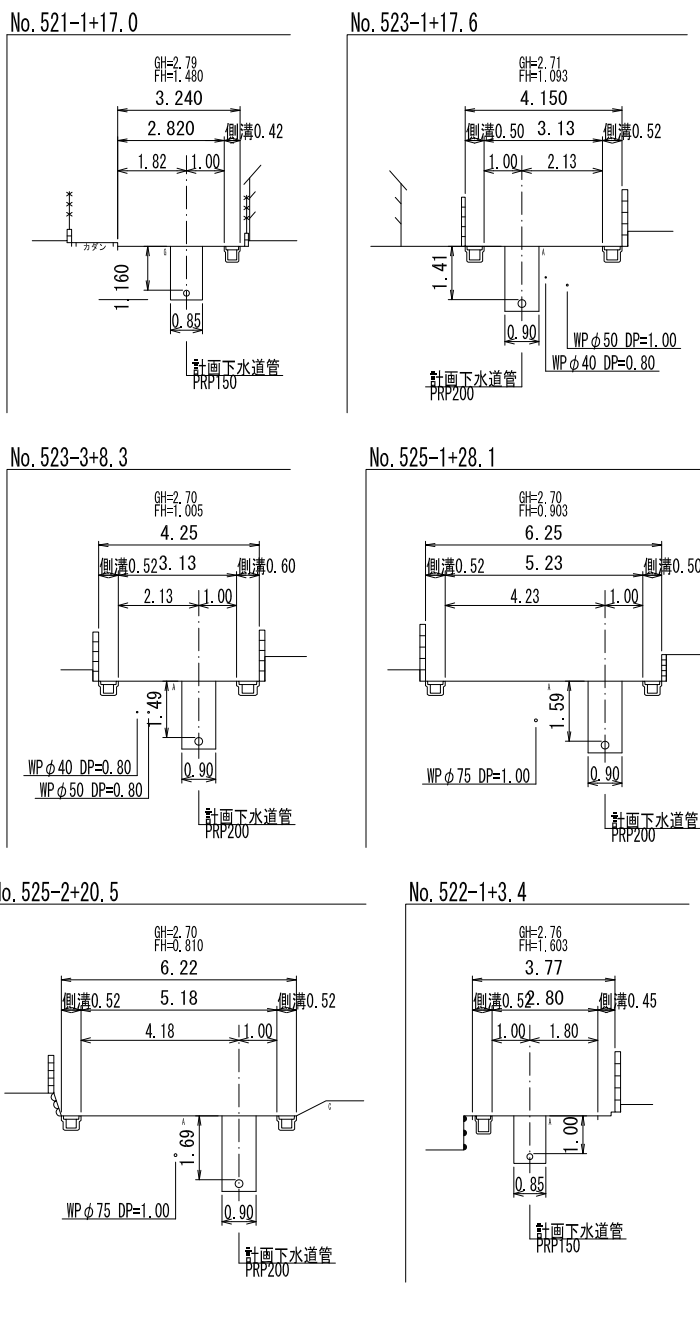
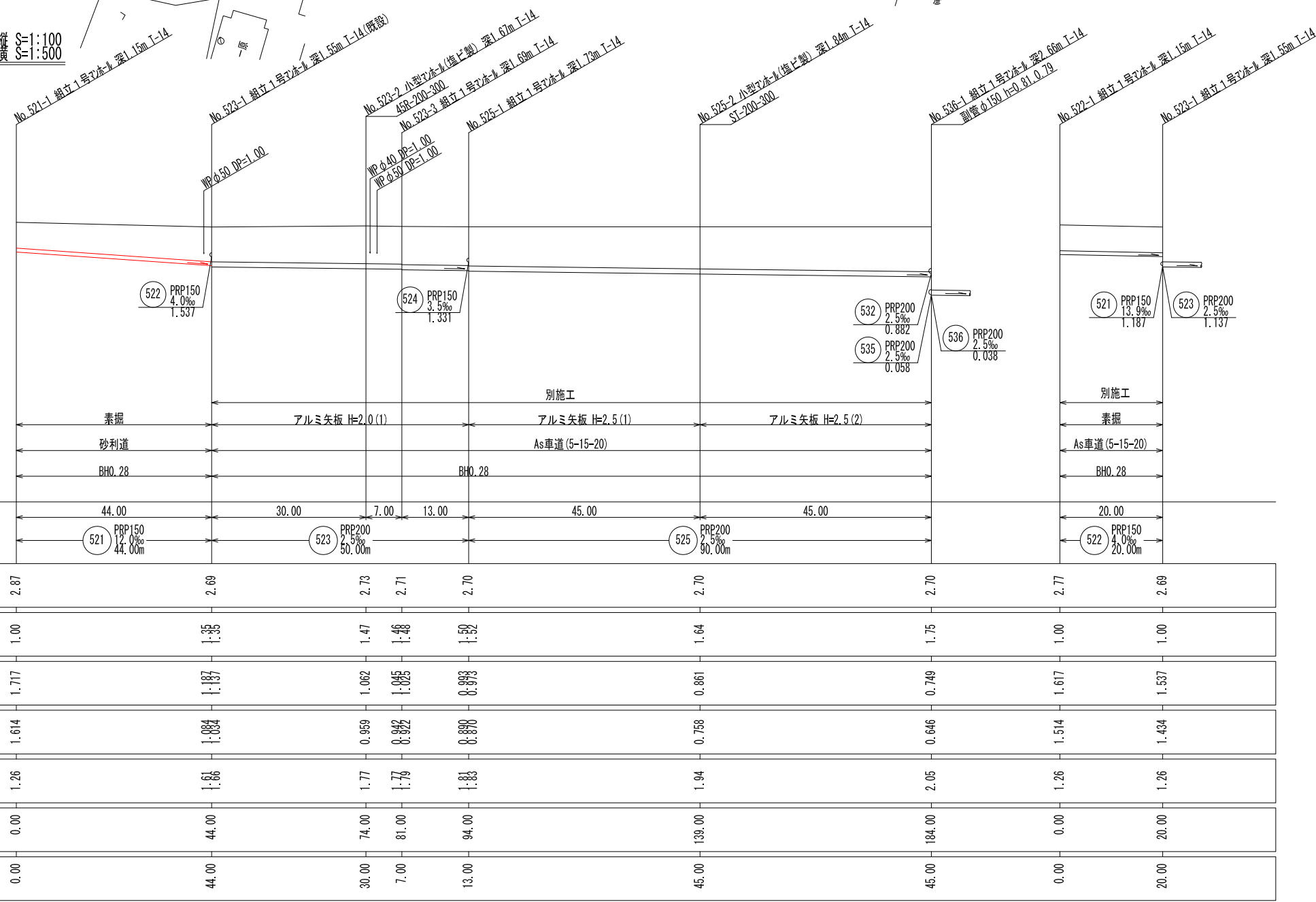
管底高

掘削高

掘削深

追加距離

単距離

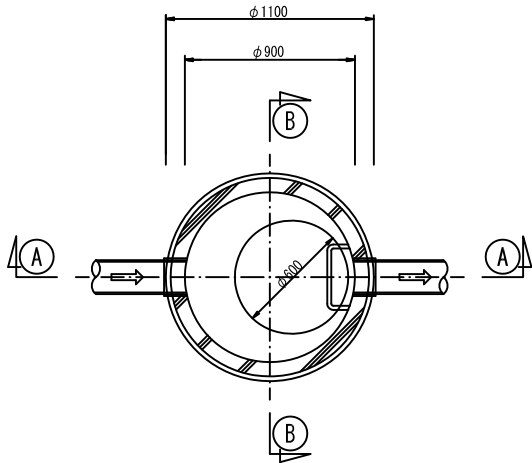


行 橋 市			
行橋市公共下水道事業			
工 事 年 度	平成29年度 号		
工 事 箇 所	行橋市行事二丁目地内		
工 事 名 称	行事地区面整備汚水管渠築造工事(7工区)		
路 線 番 号			
図 面 名 称	組立1号マンホール構造図		
図 面 番 号	全11葉中 6号	縮尺	S=1:20

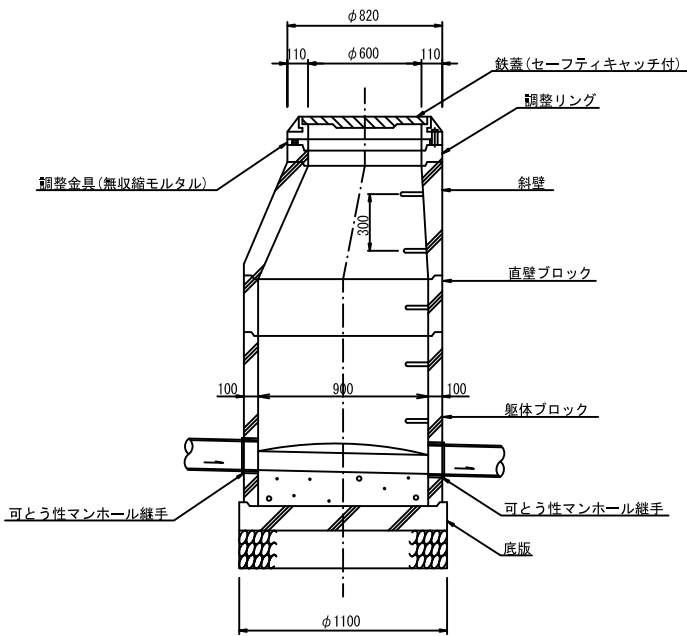
組立1号マンホール構造図

S=1:20

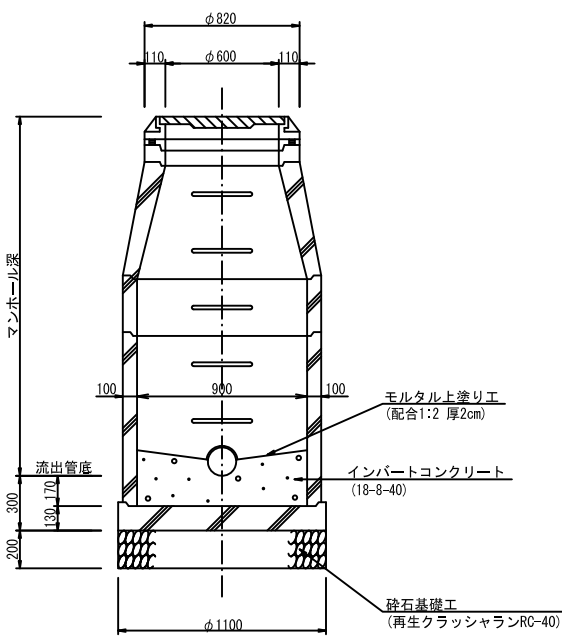
平面図



A-A断面図



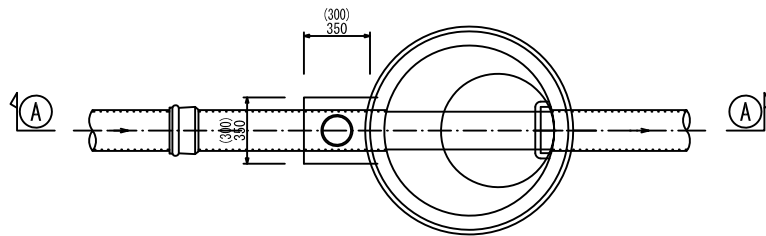
B-B断面図



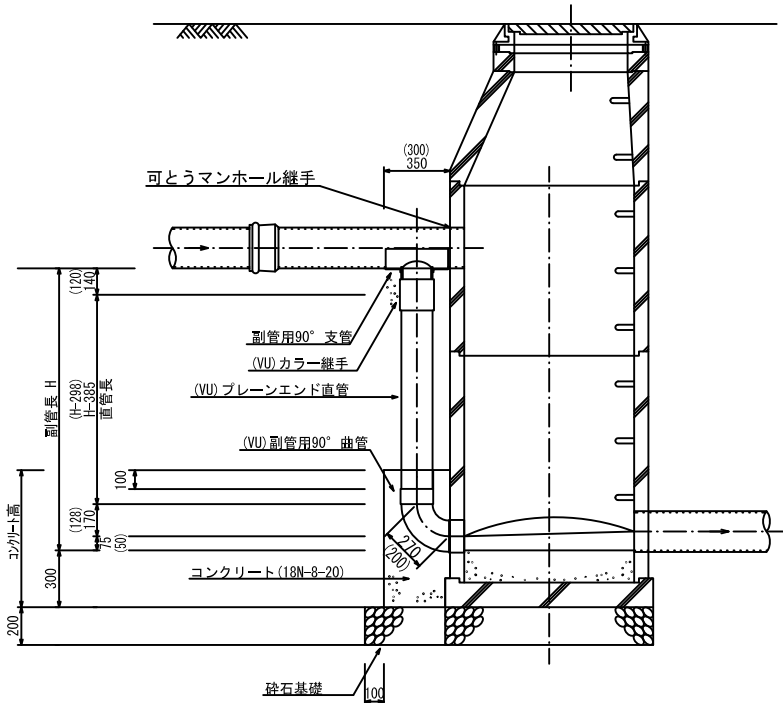
組立マンホール外副管構造図

S=1:20

平面図



A-A断面図

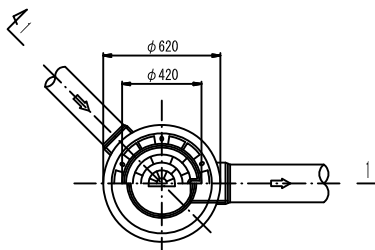


注) ()内の数値は、本管径φ150ー副管径φ100の場合を示し、
()無しは、本管径φ200ー副管径φ150の場合を示す。

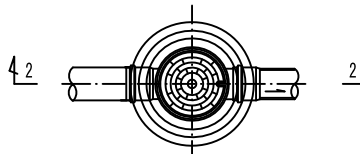
S=1:20

平面图

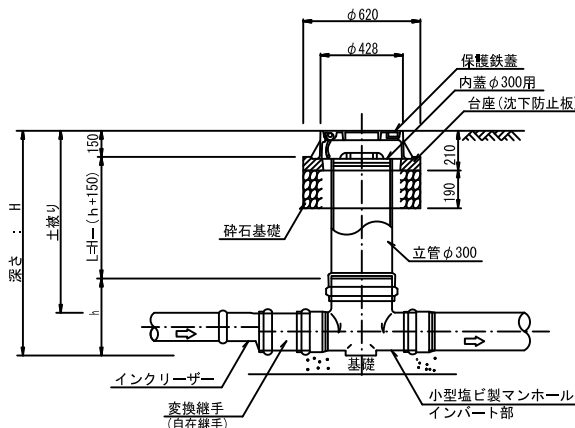
起点用



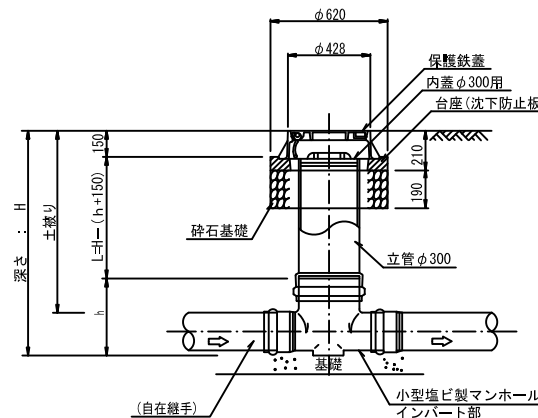
中間用



1-1 断面图



2-2 断面图

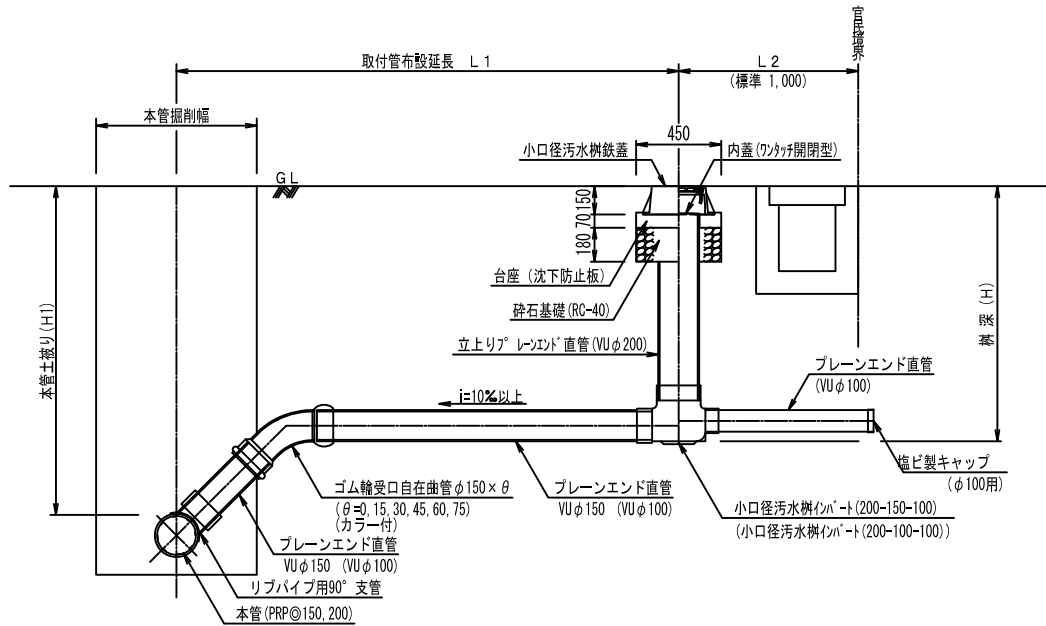


市 橋 行		
事業下水道公共市橋行		
工事年度	平成29年度号	
工事箇所	行橋市行事二丁目地内	
工事名称	行事地区面整備汚水管渠築造工事(7	
路線番号		
図面名称	小型マンホール(φ300)構造図	
図面番号	全11葉中 7号	縮尺 S=1

取付管標準布設図 S=1:20

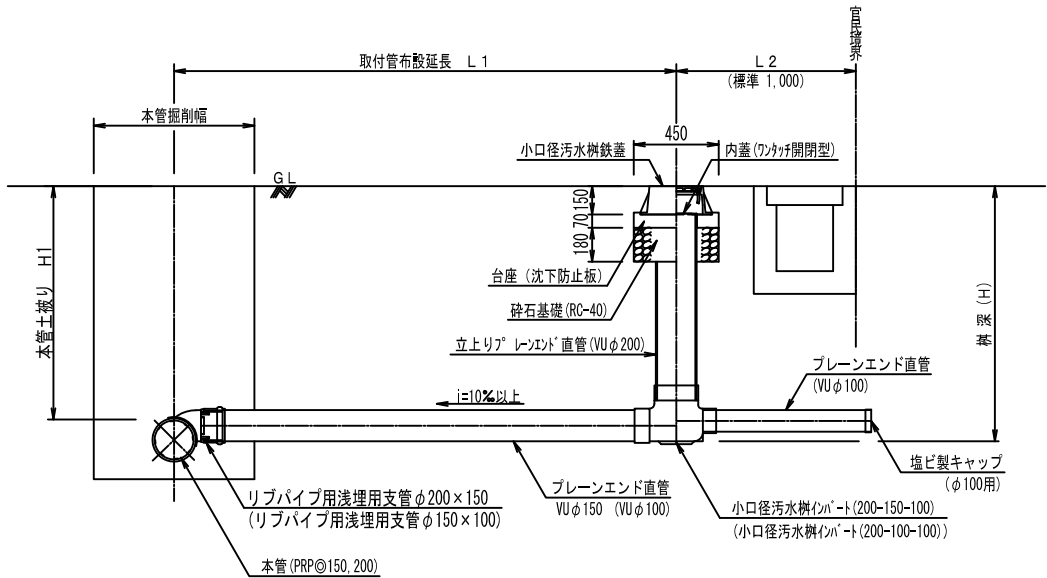
行 橋 市			
行橋市公共下水道事業			
工事年度	平成29年度 号		
工事箇所	行橋市行事二丁目地内		
工事名称	行事地区面整備汚水管渠築造工事(7工区)		
路線番号			
図面名称	取付管標準布設図		
図面番号	全11葉中 8号	縮尺	1:20

タイプA
(標準タイプ)



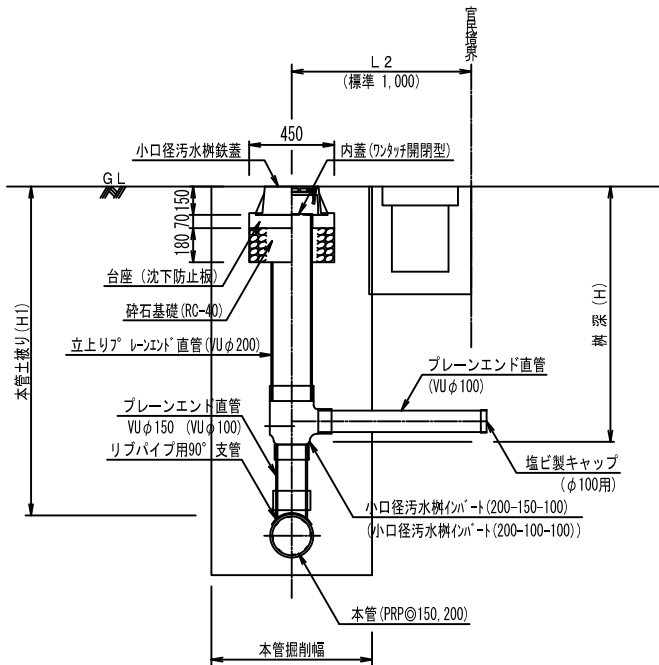
※()内数値は、本管径φ150の場合を示す。

タイプB
(浅埋タイプ)



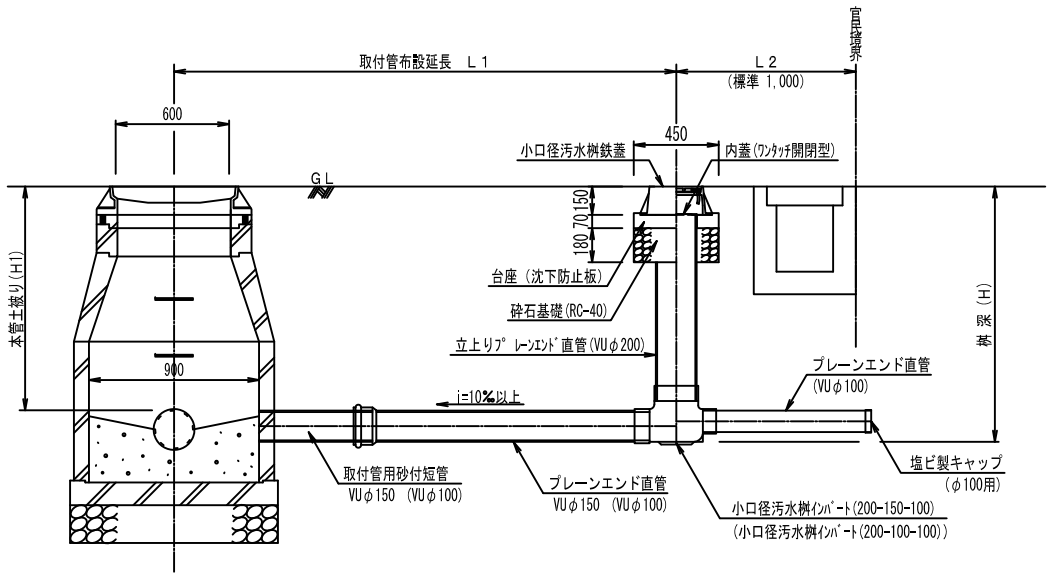
※()内数値は、本管径φ150の場合を示す。

タイプC
(本管までの距離が短い場合)



※()内数値は、本管径φ150の場合を示す。

タイプD
(人孔直結)



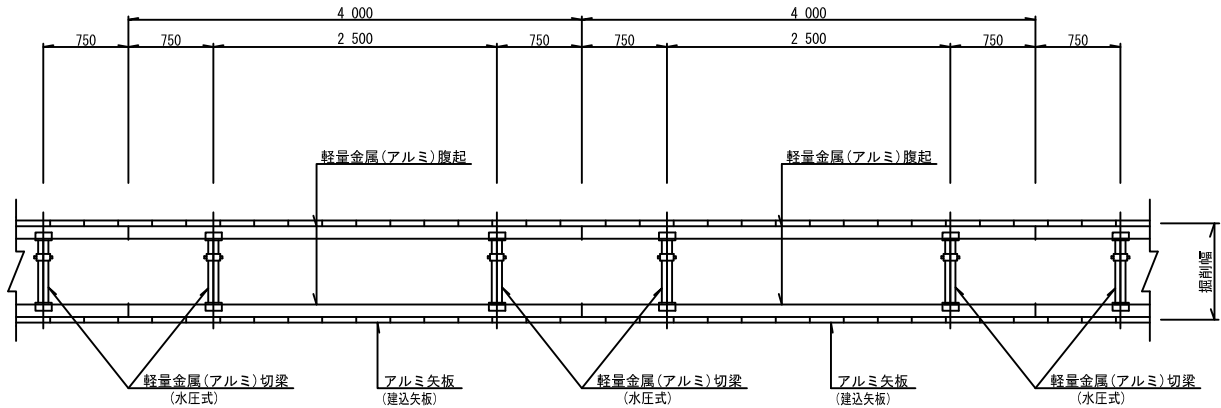
※()内数値は、本管径φ150の場合を示す。

※公共ますの铸铁蓋は官地から民地へ開くものとする。

行 橋 市			
行橋市公共下水道事業			
工 事 年 度	平成29年度 号		
工 事 箇 所	行橋市行事二丁目地内		
工 事 名 称	行事地区面整備汚水管渠築造工事(7工区)		
路 線 番 号			
図 面 名 称	土留工標準図		
図 面 番 号	全11 葉中9 号	縮尺	S=1:30

土留工標準図 S=1:30

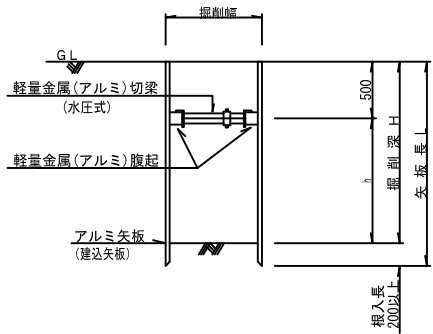
平 面 図



断 面 図

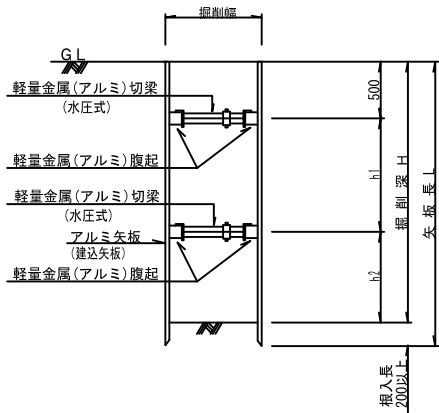
アルミ矢板建込 タイプ①

(アルミ矢板 L=2.00~2.50m)
(掘 削 深 1.50<H≤2.00m)



アルミ矢板建込 タイプ②

(アルミ矢板 L=2.00~3.50m)
(掘 削 深 2.00<H≤3.30m)



アルミ矢板(建込矢板)

掘削深	矢板長	支歩材 段数	根入れ
1.50<H≤1.80m	2.00m	1段	20cm以上
1.80<H≤2.00m	2.50m	1段	
2.00<H≤2.30m	2.50m	2段	
2.30<H≤2.80m	3.00m	2段	
2.80<H≤3.30m	3.50m	2段	

行 橋 市			
行橋市公共下水道事業			
工 事 年 度	平成29年度 号		
工 事 箇 所	行事二丁目地内		
工 事 名 称	行事地区内整備汚水管渠築造工事(7工区)		
路 線 番 号			
図 面 名 称	取付管布設標準図 管布設標準断面図 舗装復旧図		
図 面 番 号	全11 葉中 10号	縮尺	図 示

標準タイプ

一般部

As車道

河川占用部

リブ付硬質塩化ビニル管 (PRP)

As車道
(仮復旧)

路面復旧

掘削幅 W

表層工 (再生密粒度757μm)

上層路盤工 (再生粒調砕石)

下層路盤工 (再生クッション)

20

170

200

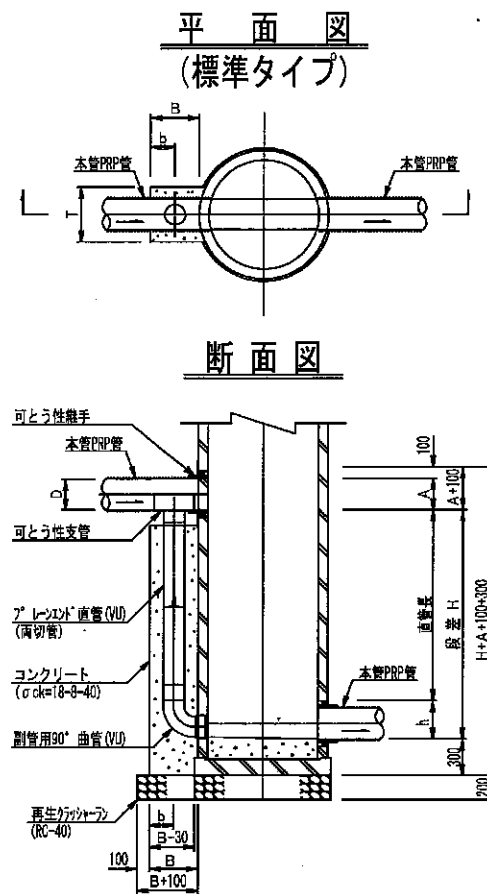
400

Technical drawing of a mechanical part with dimensions in mm. The part is a cross-shaped component with a central square hole. Dimensions include overall width 410mm, overall height 410mm, and various internal offsets and hole sizes.

[illegible]

副管設置工構造図 S=1:30

行 橋 市			
行橋市公共下水道事業			
工 事 年 度	平成29年度 号		
工 事 箇 所	行橋市行事二丁目地内		
工 事 名 称	行事地区面整備汚水管線築造工事(Ⅶ区)		
路 線 番 号			
図 面 名 称	副管図		
図 面 番 号	全11集中11号	縮尺	図 示

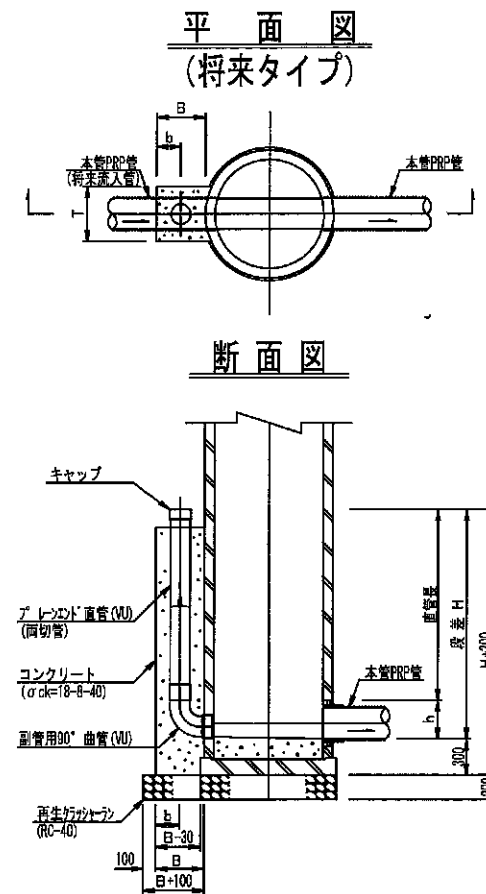


寸法表 1 (単位: mm)

副管径 d	T	B	b	h
100	300	300	150	178
150	350	350	175	245
200	400	400	200	295

寸法表 2 (単位: mm)

本管径 D	副管径 d	A	コンクリート高さ	備 考
VU@150	100	108	H+108+100+300	
VU@200	150	208	H+208+100+300	
VU@250	200	258	H+258+100+300	
VU@300	200	308	H+308+100+300	
PRP@150	100	153	H+153+100+300	
PRP@200	150	203	H+203+100+300	
PRP@250	200	253	H+253+100+300	
PRP@300	200	303	H+303+100+300	

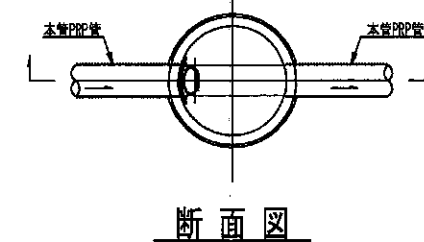
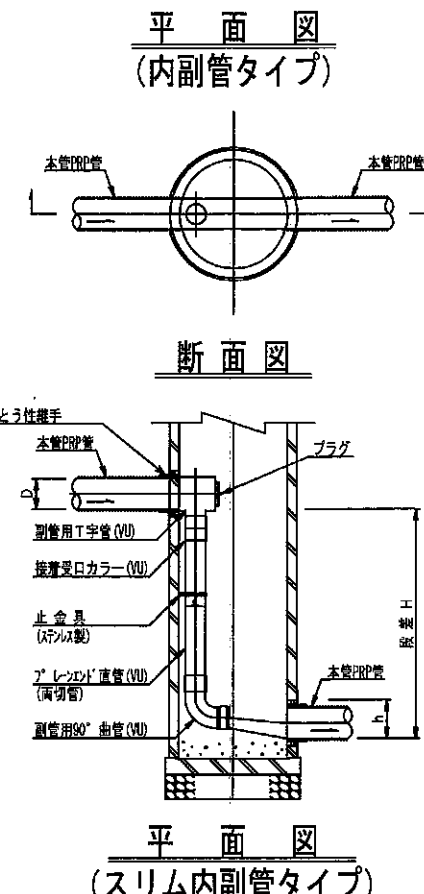


寸法表 1 (単位: mm)

副管径 d	T	B	b	h
100	300	300	150	178
150	350	350	175	245
200	400	400	200	295

寸法表 2 (単位: mm)

本管径 D	副管径 d	コンクリート高さ	備 考
VU@150	100	H+300-150	
VU@200	150		
VU@250	200		
VU@300	200		
PRP@150	100	H+300-150	
PRP@200	150		
PRP@250	200		
PRP@300	200		



※スリム内副管の使用用途は、既設入孔において内空断面を確保する場合に使用する。
(φ150-100の製品はないため、この製品については標準仕様を採用する。)